

令和 2年 11月 19日  
9 時 31分 受付

## 一 般 質 問 発 言 通 告 書

議席番号 16 番 氏名 永見 利久

答弁を求める者 市長 教育長 監査委員 選挙管理委員会委員長  
(○をつける) 農業委員会会長 固定資産評価審査委員会委員長 公平委員  
会委員長

### 発言項目及び要旨

#### 1 安心して暮らせる地域づくりについて

##### (1) クマ出没に対する取組について

全国各地でクマの人的被害が相次いでいます。浜田市井野でもクマに襲われケガをされた事例が発生しました。全市で、頻繁にクマが出没し、市街地や小中学校付近でも目撃が相次ぎ、中山間地域だけの問題ではなくなっています。私、9月議会の一般質問で、クマ、出没の対策について質問させて頂きましたが、度重なる報道や、井野での事故を受け再度確認も含め質問をさせて頂きま

- ① 浜田市内で、クマが人を襲った事例がまた発生しました。クマの目撃通報後の住民への注意喚起について、市民への周知がこれまで徹底されていない、この対応について再度確認いたします。
- ② 市街地、中山間地、各所でのクマの目撃情報が寄せられているが、市として、土日や時間外の連絡体制と住民周知について伺う。
- ③ 9月の全員協議会で、ヤギがクマに襲われた事例について話をさせて頂きました。今後、人的被害が決して発生してはならないと、大変心配しております。  
近距離の移動でも車を利用したり、また、朝、夕、家周辺での作業や新聞を取りに出るにも不安との声が多い、クマが人里に降りない対策、また、人里に降りてきた時の対策、これをどのように行われているか、対応を伺います。

(2) 有害鳥獣対策について

- ① 9月に、ドローンの使用について、市内企業との災害協定締結をして頂き、災害時の情報収集に役立つと期待していますが、クマやイノシシ等の有害鳥獣が集落付近へ出没しないよう、全国ではドローンを活用しての取組が始まっているが、その考えはないのか伺います。
- ② 中山間対策の、集落鳥獣対策補助として、美又地区の町内会では、集落獣被害対策専門部会を立ち上げて、県のモデル地区の指定を受け、残っている農地を何とか守るため、林地と集落との境に緩衝地帯を設けるなど計画されている。  
美郷町で取り組んでおられる、電気柵のメーカーの協力得た、先行事例等なども研究して取組んで頂きたい。クマやイノシシ等の有害鳥獣の出没が続くと、果樹の被害や水田の水路・畦畔やあぜ道の被害が増加し、修復するにも多額の費用がかかり、耕作放棄地の増加に繋がり鳥獣被害も益々増えるという悪循環が生まれる。この様な取組に対して、県の集落周辺里山整備事業はあるが、浜田市としての支援についての考えを伺う。

## 2 住宅環境整備による定住対策について

金城自治区の今福地区では、空き家バンク制度を利用されて、7世帯の方が地域周辺部から移住されました。

移住された方は、保育園や学校に近い所の住宅を選ばれています。今後、地域周辺部から空き家を利用して、生活するのに便利な場所に移住する傾向が見られます。生まれ育った地域で生活拠点を確保し、周辺部の高齢独居生活の方でも冬には、介護施設の利用も楽になります。この様な状況を踏まえて、市としての対応策について以下質問を致します。

- ① 空き家対策も、住民から見ると、利便性の良い所を望まれている。今後、中山間地域においても、特に、小学校や保育園などの施設に近い地域での、空き家対策に力を入れて頂きたいが、その考えはないか伺います。
- ② 市の空き家改修経費の補助を利用して改修工事を行っても、自己負担が高額となり入居の支障になっている方もおられます。公営住宅があれば、そこに住んで教育や親の介護も出来ると希望される方も多い中で、空いている、教員住宅や若者定住住宅をもっと活用出来るように、必要な改修やPRについて市としての考えを伺います。